



Answer Key

解答・解説

Class _____ No. _____ Name _____

Reading Check

1. A 2. C 3. D 4. A 5. B 6. C 7. B 8. D

True or False: 1. T 2. F 3. T 4. T 5. F 6. F

Match

 = cucumber  = eggplant  = horse  = cow  = lantern  = fire  = drum  = flowers

Unscramble

1. SPIRIT 2. GRAVE 3. LANTERN 4. ANCESTOR 5. INCENSE 6. SUMMER

Fill in the blanks

(1) August (2) horse (3) quickly (4) fire (5) grave (6) flowers (7) dance (8) circle (9) goodbye (10) spirit

Sentence order

1. Obon is a festival for our ancestors.
2. The spirits come home in August.
3. We light a fire at the gate.
4. The cucumber horse runs very fast.
5. People dance in a big circle at night.

Secret Code

WELCOME HOME (おかえりなさい)

Maze — Secret word

LANTERN

解説 (Reading Check)

1. A 第2段落で、お盆は先祖のための夏の仏教行事で、霊が家に帰ってくると説明しています。お盆は祝日ではなく（第5段落）、京都だけの行事でもありません。
2. C 第2段落に The fast cucumber horse brings them home quickly. とあります。ゆっくり送り返すのはなすの牛です。
3. D 第3段落に In most places, Obon lasts from August 13 to 16. とあります。7月に行う地域もありますが、7月まるごとではありません。
4. A 第3段落に On the first evening, families light a small fire at the gate to welcome the spirits. とあります。霊を送るのは最後の夕方、五山の火は16日です。
5. B 直前に Many people go back to their hometowns とあり、多くの人が移動するので電車や道路が「満員」という意味になります。
6. C 第5段落に Okinawa still follows the old moon calendar とあります。お盆は祝日ではなく、7月にするのは東京の一部、京都の火は16日です。
7. B 第2段落の so they can stay longer から、家族が霊にゆっくりしてってほしいと願っていることがわかります。値段や作りやすさの話は本文にありません。
8. D 健太は最後に Just follow the person in front of you! と言っています。家で練習するようには言っていない。



和訳（問題文）

- T/F 1. 多くの地域で、お盆は8月13日から16日です。
- T/F 2. お盆は日本の国民の祝日です。（→祝日ではない）
- T/F 3. なすの牛はゆっくり歩きます。
- T/F 4. 家族は霊を迎えるために火をたきます。
- T/F 5. 日本中の人々が7月にお盆をします。（→多くは8月）
- T/F 6. お盆は新年を祝う行事です。（→先祖の霊を迎える夏の行事）
- Unscramble 1. SPIRIT＝霊
- Unscramble 2. GRAVE＝墓
- Unscramble 3. LANTERN＝提灯
- Unscramble 4. ANCESTOR＝先祖
- Unscramble 5. INCENSE＝線香
- Unscramble 6. SUMMER＝夏
- Order 1. お盆は先祖のための行事です。
- Order 2. 霊は8月に帰ってきます。
- Order 3. 私たちは門口で火をたきます。
- Order 4. きゅうりの馬はとても速く走ります。
- Order 5. 人々は夜、大きな輪になって踊ります。
- ... has made a cucumber horse＝きゅうりの馬を作ったことがある
- ... has danced at a Bon dance＝盆踊りを踊ったことがある
- ... goes to a grandparent's house for Obon＝お盆に祖父母の家へ行く
- ... has seen a floating lantern＝灯籠流しを見たことがある
- ... knows the English word for 先祖＝「先祖」の英語を知っている
- ... likes wearing a yukata＝浴衣を着るのが好き
- ... can play the taiko drum＝太鼓をたたける
- ... knows a festival like Obon in another country＝外国のお盆に似た行事を知っている
- During Obon, my family usually _____. I like it because _____.＝お盆に、私の家族はたいてい_____します。私はそれが好きです。なぜなら_____だからです。
- If I could meet one ancestor, I would like to meet _____ and ask, "_____?"＝もし先祖の一人に会えるなら、_____に会って「_____?」と聞きたいです。
- Obon is like _____ in _____ because _____.＝お盆は_____（国）の_____に似ています。なぜなら_____だからです。

全訳（Reading）

1 8月のなかば、日本の多くの家では、仏壇に不思議な小さな動物が置かれます。一つは、棒で作った4本の足がついたきゅうりです。その横には、やはり足のついたなすが立っています。それらは、その家の亡くなった人たちの霊のための馬と牛なのです。

2 これが盆、ご先祖さまのための夏の仏教行事です。人々は、家族の霊が数日間家に帰ってくると信じています。足の速いきゅうりの馬が、霊を急いで家に連れてきます。足の遅いなすの牛は、霊をゆっくり送り返すので、霊は長くいられます。

3 多くの地域で、お盆は8月13日から16日まで続きます。最初の夕方、家族は門口で小さな火をたいて霊を迎えます。お墓を掃除し、食べ物や花、線香を供えます。最後の夕方には、もう一度火をたいて霊を送り返します。

4 お盆は踊りの季節でもあります。夜、浴衣を着た人たちが、高い木の台のまわりで大きな輪になって踊ります。台の上では太鼓が鳴ります。京都では8月16日の夜、霊にさよならを言うために、山の上で5つの大きな火が燃えます。

5 お盆は国の祝日ではありませんが、多くの会社が数日間休みになります。多くの人々がふるさとへ帰るので、電車も道路もぎゅうぎゅうになります。東京の一部では7月にお盆をする家があり、沖縄は今も昔の月の暦に従っています。でも、考え方はどこでも同じです。夏の数日間、会いたい人たちが帰ってくるのです。

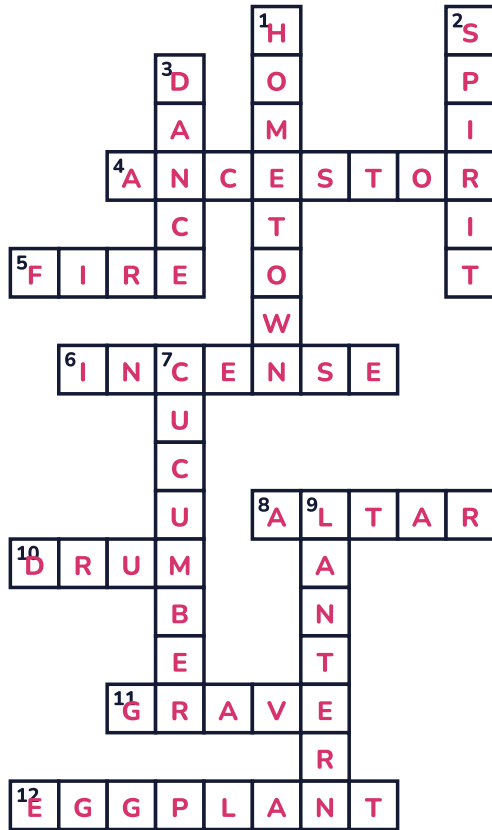


Answer Key (Puzzles)

解答 (パズル)

Class _____ No. _____ Name _____

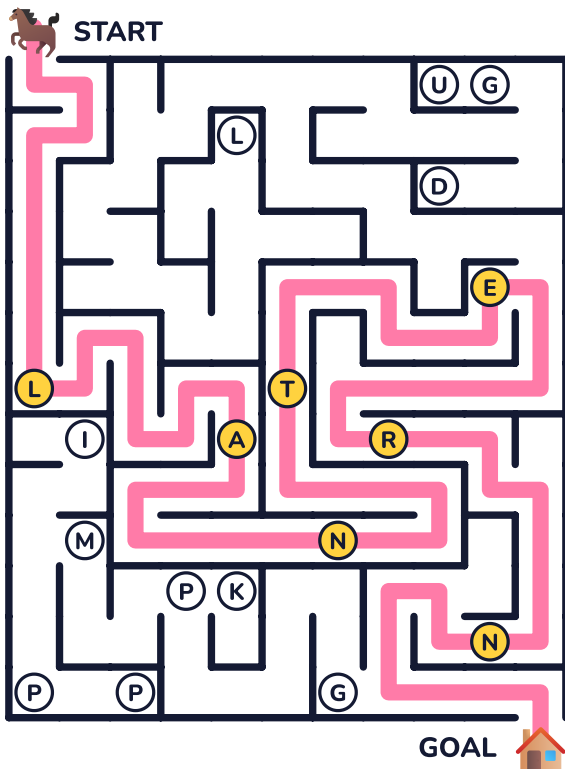
Crossword



Word Search



Maze





発展セット C1 : Comprehension

1. A 第1段落で1873年の改暦、第2段落で地域ごとに日付が分かれたこと、第3段落で Custom, not law, decided ... とまとめている。2は a week of vacation that has never been a legal holiday と矛盾、3は農家は日付を動かしただけ、4は日付が同じだったとは書かれていますが、1873年に取り入れたとは書かれていません。
2. C 第1段落 the government declared that Obon should follow the new date of July 15 が根拠です。1は多くの地域が自分たちで移した日、2は改暦前の日付、4は本文に出てきません。
3. B 第2段落 Farmers ... could not stop working in the middle of July, their busiest season. と August 15, which also felt closer to the original season が根拠です。1は政府が決めたのは7月15日、3・4は本文にありません。
4. D 第2段落 Okinawa stayed with the lunar date とあります。旧暦の日付を守ると、太陽暦（今のカレンダー）では毎年日付が変わると推測できます。1は東京の例、2は本文から言えません、3は Obon has never been a legal holiday と合いません。
5. B 続く from train timetables to factory schedules と、会社が休み、高速道路が混むという例から、お盆休みが経済に大きな影響を与えていることがわかります。1の damages（損害を与える）は、ふるさとが活気づく話と合いません。3・4は shape の形・絵の意味で、文脈に合いません。
6. C 政府が7月15日と決めても、多くの地域が自分たちの判断で8月にした流れを最後の一文でまとめています。1の法律を作るべきという主張、2の改暦の理由は書かれていません。4は quiet hometowns suddenly feel alive again と合いません。

発展セット C2 : Vocabulary

- 1-d (lunar=月の、太陰(暦)の) 2-e (switch=切りかえる) 3-f (declare=宣言する、(公式に)定める) 4-g (community=地域社会、地域の人々) 5-h (original=もとの、最初の) 6-a (legal=法律上の、法律で定められた) 7-b (timetable=時刻表) 8-c (custom=慣習、しきたり)

Paraphrase (例)

1. But farmers were not able to take a break in mid-July because it was the time when they had the most work.
2. So they kept the festival in its old season, even though they did not follow the date the government chose.
3. The date when Japanese people welcome the spirits of the dead was decided by tradition, not by the law.

Summary (例)

When Japan adopted the solar calendar in 1873, the government moved Obon to July 15. But July was too busy for farmers, so many places moved it to August, while Tokyo kept July and Okinawa kept the lunar date. Obon has never been a legal holiday, yet custom made August its main date.

Advanced Reading 全訳

1 お盆ほど、暦の力をよく示す伝統は少ないでしょう。何百年もの間、お盆は旧暦7月15日ごろに行われ、その日付は中国の中元節やベトナムのヴーランと同じでした。1873年に日本が急に太陽暦に切り替えたとき、政府はお盆を新しい7月15日に行うよう決めました。書類の上では、季節の行事がすべて以前より1か月ほど早く来ることになりました。

2 しかし農家は、いちばん忙しい7月なかばに仕事を止めることができませんでした。多くの地域はひっそりと1か月遅らせて8月15日に移し、そのほうが元の季節にも近く感じられました。東京などの都市は7月を守り、沖縄は旧暦の日付のままにしました。つまり人々は、公式の日付をあきらめることで、行事の季節を守ったのです。

3 その結果、国中の行事なのに全国共通の日付がなく、一度も法律上の休日になったことのない休暇週間が生まれました。それでも今では、8月のお盆休みが、電車の時刻表から工場の予定まで経済を動かしています。会社は休み、高速道路は車であふれ、静かなふるさととは急ににぎやかになります。日本がいつ死者を迎えるかを決めたのは、法律ではなく習わしだったのです。